

平成24年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称	〔30〕 東京都台東区立せんぞくデイホーム					
指定管理者の名称	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	指定期間	H23.4.1 ~ H27.3.31			
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	台東区の児童及び高齢者福祉の充実を図るため、児童館や高齢者施設の管理・運営を行う。					
(2)類似施設の管理実績	あさくさ・みのわ高齢者在宅サービスセンター					
(3)経営状況	(23年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入2,801,147,502円,歳出2,609,179,684円,収支差額191,967,818円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区千束3-28-13					
(2)設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。					
(3)利用者	要支援・要介護と認定された高齢者					
(4)開館日・時間	月曜日から土曜日(年始1月1日~2日を除く)8時30分~17時15分					
(5)規模	延べ床面積 6,733.87㎡のうち755.5㎡ 鉄筋コンクリート造 地上7階地下2階のうち5階の部分					
(6)人員体制	2名 内訳...介護職員(2)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	認知症対応型通所介護(送迎・入浴・食事・機能訓練・生活相談等) 介護予防認知症対応型通所介護(送迎・入浴・食事・生活相談等) (定員 認知症対応デイ:12名)					
(2)自主事業	自主事業は行っていない					
4. 予算決算の推移						
		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
予算	委託料	-	-	-	-	6,000,000
	料金収入等	-	-	-	-	27,411,000
	管理経費	-	-	-	-	33,411,000
決算	委託料	-	-	-	-	6,000,000
	料金収入等	-	-	-	-	19,746,365
	管理経費	-	-	-	-	25,158,497
	収支	-	-	-	-	587,868
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	
開館日数	日	-	-	-	313	
定員	人	-	-	-	12	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値(25年度)	21年度	22年度	23年度	
利用率	%	60.0	-	-	40.0	
利用者数	人	2,000	-	-	1,503	

7. 平成23年度評価結果に対する現在までの取組み				
平成23年度開設のため、本年度より評価実施。				
8. 評価項目				
		3: 協定等の水準を上回っている。 2: 協定等の水準どおりである。 1: おおむね協定等の水準だが課題がある。	0: 協定等の水準を下回っている。 -: 評価対象外項目。	
評価の観点	評価項目			
(1) 事業の運営 平均 [2.3]	(a) 施設の目的達成 (b) サービス水準 (c) 職員配置 (d) 職員研修 (e) 案内・接遇	[2] [3] [3] [2] [2]	(f) 開館時間等の遵守 (g) 自主事業の成果 (h) 個人情報保護 (i) 緊急時対応 (j) 警備・防犯体制	[2] [-] [2] [3] [2]
(2) 施設の維持管理 平均 [2.0]	(a) 建物保守・設備機器点検 (b) 備品の管理 (c) 清掃・衛生管理 (d) 施設の修繕	[2] [2] [2] [2]	(e) 危険箇所等の確認 (f) 管理記録の作成・保存 (g) 業務委託の事前承認 (h) 省エネ・省資源・環境配慮	[2] [2] [2] [2]
(3) 利用者の満足度 平均 [1.8]	(a) 利用者・第三者機関の評価 (b) 苦情・要望への対応と報告 (c) 利用者数の目標達成	[2] [2] [1]	(d) 利用しやすい環境整備 (e) 関係団体・地域との関わり	[2] [2]
(4) 歳入歳出 平均 [2.0]	(a) 適正な予算執行 (b) 経費縮減のための取組み	[2] [2]	(c) 収支計画の達成 (d) 利用料等の徴収・管理	[2] [2]
9. 評価				
S (水準以上) : 協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (適正) : 協定等の水準を満たす管理が行われている。 B (一部課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 C (課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。 D (水準未滿) : 協定等の水準を満たしていない。				
評価の観点	評価	説明		
(1) 事業の運営	S	平成23年度に開設した施設であり、前年度との比較はできないが、全体的に適切な事業運営がなされている。また、緊急時事業継続計画(BCP)の作成や防災訓練を毎月実施する等、災害時の体制整備にも取り組んでいる。		
(2) 施設の維持管理	A	清掃・衛生管理については、全体的に適切に行われている。(複合施設のため、施設全体の管理は区が実施している)		
(3) 利用者の満足度	B	利用者の満足度調査においては高評価を得ている。今後とも認知症高齢者の増加に対応するために、より一層サービス内容の普及啓発に努めるなど利用促進を図っていく必要がある。		
(4) 歳入歳出	A	平成23年度に開設した施設であり、前年度との比較はできないが、予算については概ね適切に執行されている。今後、利用率の改善を図り、収入確保に努める必要がある。		
10. 総合評価				
		良好 妥当 要努力 要改善 不適		
		要努力	緊急時事業継続計画(BCP)の作成など、災害時に備えた取組みが十分行われている。今後とも認知症高齢者の増加に対応するために、より一層サービス内容の普及啓発に努めるなど利用促進を図っていく必要がある。	
11. 平成24年度評価結果に対する今後の対応				
事業運営は適切になされており、今後も継続してセキュリティ体制の強化や危機災害時のマニュアル整備・防災訓練等、利用者の安全対策に取り組んでいく。今後ともサービス内容の普及啓発に努めるなど利用促進を図っていく必要がある。				